平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算書

平成30年12月補正 (その2)

目 次

平成 30) 年度	中津川市病院事業会計補正予算	• • • • • •	4
平成 30) 年度	中津川市病院事業会計補正予算実施計画	•••••	6
平成 30) 年度	中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	•••••	8
平成 30) 年度	中津川市病院事業会計予定貸借対照表	• • • • • • •	11
平成 30) 年度	中津川市病院事業会計補正予算説明書		23

平成30年度中津川市病院事業会計補正予算(第2号)

(総則)

第1条 平成30年度中津川市病院事業会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 平成30年度中津川市病院事業会計の予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び

	(科目)	(既決予定額)	収
第1款	病院事業収益	10, 581, 453 千円	чх
第1項	医業収益	9, 119, 737 千円	
第5項	特別利益	0 千円	
第1款	病院事業費用	11, 104, 753 千円	支
第1項	医業費用	10, 266, 384 千円	

平成30年11月28日 提出

支出の予定額を次のとおり補正する。

入	(補正予定額)	(計)
/	301,000 千円 4,000 千円 297,000 千円	10,882,453 千円 9,123,737 千円 297,000 千円
出		
	4,000 千円	11, 108, 753 千円
	4,000 千円	10,270,384 千円

中津川市長 青山 節児

平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画(税込み) 収益的収入及び支出

収入

	款	項	目
1	病院事業収益		
		1 医業収益	
			3 その他医業収益
		5 特別利益	
			1 その他特別利益

支出

	款	項	目
1	病院事業費用		
		1 医業費用	
			7 その他医業費用

(単位:千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
10, 581, 453	301, 000	10, 882, 453	
9, 119, 737	4, 000	9, 123, 737	
645, 972	4, 000	649, 972	
0	297, 000	297, 000	
0	297, 000	297, 000	

(単位:千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
11, 104, 753	4, 000	11, 108, 753	
10, 266, 384	4,000	10, 270, 384	
21, 500	4,000	25, 500	

平成30年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [全体] (間接法) (平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

(単位:	千円)
------	-----

	(単位:十円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	▲ 168, 552
減価償却費	771, 956
長期前受金戻入額	▲ 57, 093
長期前払消費税の増減	▲ 2, 175
受取利息及び配当金	1 0
支払利息及び企業債取扱諸費	99, 160
固定資産除却費	14, 337
未収金の増減額	▲ 43, 344
貯蔵品の増減額	2, 919
未払金の増減額	▲ 156, 052
引当金の増減額	115, 536
小計	576, 682
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 99, 160
業務活動によるキャッシュ・フロー	477, 532
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 644, 311
長期貸付金の貸付による支出	▲ 30, 319
長期貸付金の回収による収入	2, 200
短期貸付金の回収による収入	20, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 652, 430
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入金の返済による支出	▲ 20,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	594, 500
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 961, 692
他会計からの出資による収入	623, 797
リース債務の支払による支出	▲ 15, 113
財務活動によるキャッシュ・フロー	221, 492
資金増加額	46, 594
資金期首残高	986, 619
資金期末残高	1, 033, 213

平成30年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法) (平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

((単位:千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	▲ 260
減価償却費	530, 143
長期前受金戻入額	▲ 40, 408
長期前払消費税の増減	▲ 25, 164
受取利息及び配当金	1 0
支払利息及び企業債取扱諸費	39, 410
固定資産除却費	9, 337
未収金の増減額	▲ 37,895
貯蔵品の増減額	2, 865
未払金の増減額	▲ 26, 445
引当金の増減額	102, 371
小計	553, 944
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 39, 410
業務活動によるキャッシュ・フロー	514, 544
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 635, 052
長期貸付金の貸付による支出	▲ 22, 399
長期貸付金の回収による収入	1,000
短期貸付金の回収による収入	20, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 636, 451
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	594, 500
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 534, 683
他会計からの出資による収入	357, 627
リース債務の支払による支出	▲ 11,592
財務活動によるキャッシュ・フロー	405, 852
資金増加額	283, 945
資金期首残高	597, 889

881, 834

資金期末残高

平成30年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [国民健康保険坂下病院] (間接法) (平成30年 4月 1日 から 平成31年 3月31日 まで)

	(単位:千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	▲ 168, 292
減価償却費	241, 813
長期前受金戻入額	▲ 16, 685
長期前払消費税の増減	22, 989
支払利息及び企業債取扱諸費	59, 750
固定資産除却費	5, 000
未収金の増減額	▲ 5, 449
貯蔵品の増減額	54
未払金の増減額	▲ 129, 607
引当金の増減額	13, 165
小計	22, 738
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 59, 750
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 37, 012
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 9, 259
長期貸付金の貸付による支出	▲ 7,920
長期貸付金の回収による収入	1, 200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 15, 979
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入金の返済による支出	▲ 20,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 427, 009
他会計からの出資による収入	266, 170
リース債務の支払による支出	▲ 3, 521
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 184, 360
資金増加額	▲ 237, 351
資金期首残高	388, 730
Vis A U.S. L. alb. da	

151, 379

資金期末残高

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(平成31年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

12, 990, 004

					(手匹・1
1 匿	同定資産				
(1)	有形固定資産				
1	土地		1, 132, 439		
口	建物	12, 231, 086			
	減価償却累計額	▲ 5, 926, 437	6, 304, 649		
ハ	建物附属設備	3, 442, 662			
	減価償却累計額	▲ 2,856,284	586, 378		
=	構築物	500, 605			
	減価償却累計額	▲ 350, 482	150, 123		
ホ	機械及び装置	162, 506			
	減価償却累計額	▲ 124, 353	38, 153		
^	車両	41, 518			
	減価償却累計額	▲ 37, 249	4, 269		
1	器械備品	5, 517, 802			
	減価償却累計額	▲ 4,021,858	1, 495, 944		
チ	リース資産	73, 236			
	減価償却累計額	▲ 61,822	11, 414		
ヌ	その他有形固定資産	18, 476			
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18, 476</u>		
	有形固定資産合計			9, 741, 845	
(2)	無形固定資産				
イ	電話加入権		1, 731		
口	その他無形固定資産		<u>140</u>		
	無形固定資産合計			1,871	
(3)	投資その他の資産				
口	修学資金貸付金		308, 840		
ハ	就職準備資金貸付金		1,800		
=	長期前払消費税及び地方消費税		<u>389, 192</u>		
	投資合計			<u>699, 832</u>	
	固定資産合計				10, 443, 548
2	范動資産				
(1)	現金預金			1, 033, 213	
(2)	未収金		1, 410, 070		
	貸倒引当金		▲ 2, 327	1, 407, 743	
(3)	貯蔵品			<u>105, 500</u>	
	流動資産合計				2, 546, 456

資産合計

9, 868, 506

負債の部

	負	債(の部		
4 固定負債					
(1) 企業債					
イ 建設改	(良費等の財源に充てるための企業債		<u>5, 720, 359</u>		
企業	債合計			5, 720, 359	
(2) リース・	債務			10, 058	
(3) 引当金					
イ 退職系	合付引当金		<u>1,821,708</u>		
引当	金合計			<u>1,821,708</u>	
固定負債	合計				7, 552, 125
5 流動負債					
(2) 企業債					
イ 建設改			<u>770, 390</u>		
企業	債合計			770, 390	
(3) リース	債務			7, 877	
(4) 未払金				628, 924	
(5) 預り金				43, 562	
(6) 引当金					
イ 退職約	計分引当金		<u>95, 678</u>		
口 賞与引	当金		<u>221, 575</u>		
ハ 法定福	利費引当金		<u>46, 509</u>		
引当	金合計			<u>363, 762</u>	
流動	負債合計				1, 814, 515
6 繰延収益					
(1) 長期前	受金				
イ 寄附金	2		71, 901		
収益化	2累計額		▲ 66, 465	5, 436	
口 補助金	2		952, 209		
収益化	2累計額		▲ 568, 403	383, 806	
ハー負担金	2		502, 805		
収益化	2累計額		▲ 407, 453	95, 352	
ニ 受贈則	才產評価額		15, 523		
収益化	2累計額		<u>▲ 14,747</u>	776	
ホー助成金	<u> </u>		55, 859		
収益化			▲ 39, 363	<u>16, 496</u>	
繰延	収益合計				<u>501, 866</u>

負債合計

資本の部

7 資本金 14,011,729

8 剰余金

(1) 資本剰余金

ロ 補助金28,128ハ 負担金8,550

資本剰余金合計 36,678

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

利益剰余金合計

剰余金合計 資本合計

負債資本合計

▲ 10, 926, 909

▲ 10, 926, 909

<u>A</u> 10, 890, 231 <u>3, 121, 498</u> 12, 990, 004 注記

[全体]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)
 - 減価償却の方法 定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物10~40年建物附属設備6~39年構築物10~50年機械及び装置9~17年車両4~6年器械備品3~20年

(2)無形固定資産(リース資産を除く。)

定額法による。

- (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する 金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担する と見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき 当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出 見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

- Ⅱ. 予定貸借対照表等
 - 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

- Ⅲ. リース契約により使用する固定資産
 - 1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当

1年超 53,568円 計 53,568円

- IV. その他の注記
 - 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として769,601,000円を支給する予定であるため 賞与引当金227,829,000円を取崩す予定である。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として807, 183,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金42,552,000円を取崩す予定である。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,215,000円を取崩す予定である。

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[中津川市民病院](税抜き) (平成31年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

1 固	記定資産				
	有形固定資産				
イ	土地		656, 474		
口	建物	5, 400, 803	000, 111		
		△ 2, 811, 574	2, 589, 229		
ハ	建物附属設備	3, 271, 012	2, 000, 220		
		▲ 2, 707, 806	563, 206		
=	構築物	281, 085	000, 200		
	減価償却累計額	▲ 170, 537	110, 548		
ホ	機械及び装置	162, 506	110,010		
·	減価償却累計額	▲ 124, 353	38, 153		
^	r. —	17, 568	,		
	減価償却累計額	▲ 15, 207	2, 361		
١	器械備品	3, 792, 342	,		
		▲ 2, 646, 700	1, 145, 642		
チ	リース資産	56, 611			
	減価償却累計額	▲ 47, 033	9, 578		
ヌ	その他有形固定資産	18, 476			
	減価償却累計額	<u>0</u>	18, 476		
	有形固定資産合計			5, 133, 667	
(2)	無形固定資産				
イ	電話加入権		1,731		
口	その他無形固定資産		<u>140</u>		
	無形固定資産合計			1,871	
(3)	投資その他の資産				
口	修学資金貸付金		227, 650		
ハ	就職準備資金貸付金		1,800		
=	長期前払消費税及び地方消費税		<u>277, 186</u>		
	投資合計			<u>506, 636</u>	
	固定資産合計				5, 642, 174
2 湯	的資產				
(1)	現金預金			881, 834	
(2)	未収金		1, 136, 695		
	貸倒引当金		<u>▲ 2,145</u>	1, 134, 550	
(3)	貯蔵品			69, 869	
	流動資産合計				2, 086, 253

資産合計 <u>7,728,427</u>

5, 222, 453

負 債 の 部

	$ \mathcal{H} $	ヷ		
4	固定負債			
(1) 企業債			
,	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2, 342, 418</u>		
	企業債合計		2, 342, 418	
(2	2) リース債務		10, 058	
;)	3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1, 533, 241</u>		
	引当金合計		<u>1,533,241</u>	
	固定負債合計			3, 885, 717
5	流動負債			
(2	2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>343, 875</u>		
	企業債合計		343, 875	
;	3) リース債務		6, 398	
(4	1) 未払金		503, 330	
([5) 預り金		34, 660	
(6	6) 引当金			
,	イ 退職給付引当金	12, 594		
	口 賞与引当金	164, 753		
,	ハー法定福利費引当金	<u>35, 488</u>		
	引当金合計		<u>212, 835</u>	
	流動負債合計			1, 101, 098
6	繰延収益			
(1) 長期前受金			
	イ 寄附金	5, 313		
	収益化累計額	▲ 4, 176	1, 137	
	口 補助金	446, 723		
	収益化累計額	<u>▲ 269, 210</u>	177, 513	
,	ハー負担金	366, 759		
	収益化累計額	▲ 309, 771	<u>56, 988</u>	
	繰延収益合計			<u>235, 638</u>

負債合計

▲ 7,007,691

資本の部

7 資本金 9,513,665

8 剰余金

(1) 資本剰余金

ロ 補助金16,332ハ 負担金8,200

資本剰余金合計 24,532

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金 <u>▲ 7,032,223</u>

利益剰余金合計 ▲ 7,032,223

剩余金合計

資本合計 2,505,974

負債資本合計 7,728,427

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)
 - ・減価償却の方法定額法による。
 - 主な耐用年数

建物10~39年建物附属設備8~39年構築物10~40年機械及び装置9~17年車両4~5年器械備品4~20年

(2)無形固定資産(リース資産を除く。)

定額法による。

- (3) リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する 金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担する と見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出 見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

- Ⅱ. 予定貸借対照表等
 - 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

- Ⅲ. リース契約により使用する固定資産
 - 1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

- IV. その他の注記
 - 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として555,626,000円を支給する予定であるため 賞与引当金155,765,000円を取崩す予定である。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として579,858,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金29,013,000円を取崩す予定である。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,111,000円を取崩す予定である。

平成30年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[国民健康保険坂下病院](税抜き) (平成31年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

					(単位:
	固定資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		475, 965		
口	建物	6, 830, 283			
	減価償却累計額	▲ 3, 114, 863	3, 715, 420		
ハ	建物附属設備	171, 650			
	減価償却累計額	<u>▲ 148, 478</u>	23, 172		
=	構築物	219, 520			
	減価償却累計額	▲ 179, 945	39, 575		
^	車両	23, 950			
	減価償却累計額	▲ 22, 042	1, 908		
1	器械備品	1, 725, 460			
	減価償却累計額	▲ 1, 375, 158	350, 302		
チ	リース資産	16, 625			
	減価償却累計額	▲ 14, 789	<u>1,836</u>		
	有形固定資産合計			4, 608, 178	
(3)	投資その他の資産				
口	修学資金貸付金		81, 190		
=	長期前払消費税及び地方消費税		<u>112, 006</u>		
	投資合計			<u>193, 196</u>	
	固定資産合計				4,801,374
2 %	范動資産				
(1)	現金預金			151, 379	
(2)	未収金		273, 375		
	貸倒引当金		<u>▲ 182</u>	273, 193	
(3)	貯蔵品			<u>35, 631</u>	
	流動資産合計				460, 203

資産合計 5,261,577

負債の部

負	債の部		
4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3, 377, 941		
企業債合計		3, 377, 941	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	288, 467		
引当金合計		288, 467	
固定負債合計			3, 666, 408
5 流動負債			
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>426, 515</u>		
企業債合計		426, 515	
(3) リース債務		1, 479	
(4) 未払金		125, 594	
(5) 預り金		8, 902	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	83, 084		
口 賞与引当金	56, 822		
ハー法定福利費引当金	11,021		
引当金合計		150, 927	
流動負債合計			713, 417
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イー寄附金	66, 588		
収益化累計額	▲ 62, 289	4, 299	
口 補助金	505, 486		
収益化累計額	▲ 299, 193	206, 293	
ハー負担金	136, 046		
収益化累計額	▲ 97,682	38, 364	
ニー受贈財産評価額	15, 523		
収益化累計額	▲ 14, 747		
ホ 助成金	55, 859		
収益化累計額	▲ 39, 363	16, 496	
繰延収益合計			<u>266, 228</u>
負債合計			4, 646, 053

(単位:千円)

資本の部

7 資本金 4,498,064

8 剰余金

(1) 資本剰余金

口 補助金 11,796

ハ 負担金350資本剰余金合計12,146

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金 <u>▲ 3,894,686</u>

利益剰余金合計 ▲ 3,894,686

剰余金合計 ▲ 3,882,540

資本合計615,524負債資本合計5,261,577

注記

[国民健康保険坂下病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)
 - 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数

建物15~40年建物附属設備6~35年構築物10~50年機械及び装置9~17年車両4~6年器械備品3~20年

- (2)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する 金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担する と見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出 見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

Ⅱ. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

- Ⅲ. リース契約により使用する固定資産
 - 1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の 賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当

1年内 53,568円 計 53,568円

- IV. その他の注記
 - 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として213,975,000円を支給する予定であるため 賞与引当金72,064,000円を取崩す予定である。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として227,325,000円を支給する予定であるため、法定福利費 引当金13,539,000円を取崩す予定である。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金104,000円を取崩す予定である。

附表

平成30年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

平成30年度 中津川市病院事業会計予算説明書[中津川市民病院] (税込み) 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節
1 病院事業収益			
	1 医業収益		
		3 その他医業収益	
			保険金

支出

款	項	目	節
1 病院事業費用			
	1 医業費用		
		7 その他医業費用	
			賠償金

(単位:千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8, 039, 341	4, 000	8, 043, 341	
7, 504, 189	4,000	7, 508, 189	
508, 893	4, 000	512, 893	
20, 500	4,000	24, 500	

(単位:千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8, 039, 341	4, 000	8, 043, 341	
7, 884, 939	4, 000	7, 888, 939	
20, 500	4, 000	24, 500	
20, 500	4, 000	24, 500	

平成30年度 中津川市病院事業会計予算説明書 [国民健康保険坂下病院] (税込み) 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節
1 病院事業収益			
	5 特別利益		
		1 その他特別利益	
			その他特別利益

(単位:千円)

			(112:114)
既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
2, 542, 112	297, 000	2, 839, 112	
0	297, 000	297, 000	
0	297, 000	297, 000	
0	297, 000	297, 000	坂下病院 249,000 坂下老人保健施設 48,000